

主任者 コーナー

平成 25 年度放射線安全取扱部会年次大会 (第 54 回放射線管理研修会)のお知らせ (3)

平成 25 年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員会

平成 25 年度放射線安全取扱部会年次大会は、九州支部が担当し準備を進めています。九州支部ではこれまで福岡市と長崎市で年次大会を行いました。今回初めて鹿児島市で開催します。

以下に概要についてお知らせします。

年次大会概要 (参加費：5,000 円)

○開催日：平成 25 年 11 月 14 日(木), 15 日(金)

○会場：鹿児島市民文化ホール

鹿児島市与次郎 2-3-1

(JR 鹿児島中央駅よりバス 20 分)

○テーマ：どら、きばんなら！共に

放射線管理には国、事業者、施設管理者(主任者)、使用者が関わってきます。放射線施設の現場にいる管理者は、日々利用者と接しながら、利用しやすい健全な施設であることを目指して活動しています。施設の利便性と健全性は相反するものではなく、管理者と利用者が協力し合うことで良い方向に進むことができます。両者の良い関係を協力して築くことで施設の利便性と健全性は高まります。本大会のテーマは、両者の協力体制を進めるために“よし、皆で、頑張りましょう”という意味を鹿児島弁に込めています。一方では、国と施設との関係は管理者と被管理者の意味合いが強くなりがちですが、施設への立入検査などはハード面とソフト面の健全性の確認や維持に寄与していま

す。ここにも協力関係があります。

今回のテーマはみんなで協力していく気持ちを「どら、きばんなら！共に」に託しています。

プログラム概要 (予定)

【11 月 14 日(木)】(1 日目)

- 9:00～ 参加受付
 - 10:00～10:40 開会・部会総会
 - 10:40～11:40 特別講演 I
 - 11:40～12:00 ポスター発表の紹介
 - 12:00～13:00 休憩
 - 相談コーナー
 - 13:00～14:30 ポスター発表
 - 14:30～16:30 シンポジウム 1 (一般開放)
 - 16:30～17:30 特別講演 II (一般開放)
原口 泉 (志學館大学人間関係学部教授, 鹿児島県立図書館長)
 - 18:00～20:00 交流会
- 【11 月 15 日(金)】(2 日目)
- 9:00～ 参加受付
 - 9:30～12:30 シンポジウム 2
 - 12:30～13:30 休憩
 - 13:30～15:00 シンポジウム 3
 - 15:00～15:30 大会まとめ, 次回大会紹介, 閉会

本大会では 3 つのシンポジウムを企画しています。シンポジウム 1 は特別講演 II (一般開放) に先立つもので、これについても一般開放

主任者 コーナー

を計画しています。一般の方に関心が高い放射線と被ばくについて視点を変えた取組みを考えています。福島第一原子力発電所事故による放射能の問題は放射線管理に携わる人にも大きな関心事です。シンポジウム2では低線量被ばく、環境減衰、除染、汚染などについて事故後の経過について取り上げます。シンポジウム3では、施設管理者に役立つ企画として、合理的な管理のノウハウ、施設の改修等について取り上げます。

ポスター発表募集

日頃、放射線管理等の実務を担当されている方の情報交換の場として、今回もポスター発表を募集します。放射線施設での施設維持管理の新しいアイデア、放射線利用、事業所紹介、福島支援活動や支部活動など多くの方の参加を期待しています。

なお、お申込みは期限までに、日本アイソトープ協会のホームページ (<http://www.jrias.or.jp>) 「平成25年度放射線安全取扱部会年次大会(第54回放射線管理研修会)のお知らせ」の「ポスター発表募集」からお願いします。お申込みいただいた内容(表題、発表(責任)者)は「ポスター発表一覧」として10月号に掲載する予定です。

○発表申込期限：8月16日(金)

○要旨提出期限：9月6日(金)

A4判縦で図表を含めて2枚以内で作成してください。書式は1行36文字、1ページ35行、文字の大きさは12ポイント、余白は上下左右とも30mmとします。要旨原稿は図表も含め

てワープロ原稿として、事務局にE-mailで送信下さい。

交流会 (参加費 5,000円)

11月14日に鹿児島サンロイヤルホテルで交流会を開催します。交流会会場は年次大会会場のすぐそばです。

【連絡先】

○放射線安全取扱部会事務局

日本アイソトープ協会学術・出版課

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

☎03-5395-8081 FAX03-5395-8053

E-mail gakujutsu@jrias.or.jp

鹿児島県は九州を代表する観光地で、鹿児島市内には宿泊施設がたくさんあります。足を延ばせば指宿、霧島などの有名な温泉地も近くです。桜島に抱かれた鹿児島市内にもたくさんの温泉施設があります。交流会が開催される鹿児島サンロイヤルホテルも温泉です。源泉数は約270か所もあり、県庁所在地では日本一だそうです。市内の銭湯も温泉です。温泉が好きな方は低料金の銭湯巡りはいかがでしょうか。

実行委員一同、皆様のご参加をお待ちしています。

大会のホームページを作成しました。大会の詳細をはじめ有用な情報を順次掲載していきますので、随時次のホームページをチェックしてください。

<http://www.ric.kyushu-u.ac.jp/jrias2013/index.htm>

主任者コーナーの編集は、放射線安全取扱部会広報専門委員会が担当しています。

【広報専門委員】

上叢義朋(委員長)、池本祐志、小野孝二、川辺 睦、鈴木朗史、桧垣正吾、宮本昌明、吉田浩子